

# 第40回建設業経理事務士検定試験

## 4級試験問題

### 注意事項

1. 解答は、解答用紙に指定された解答欄内に記入してください。解答欄外に記入されているものは採点しません。
2. 金額の記入にあたっては、以下のとおりとし、1ますごとに数字を記入してください。

↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
一	千	百	十	一	千	百	十	一
億	万	万	万	万	の	の	の	の
の	の	の	の	の	位	位	位	位
位	位	位	位	位				

3. 解答は、指定したワク内に明瞭に記入してください。判読し難い文字が記入されている場合、その解答欄については採点しません。
4. 設問中の各取引について、消費税は一切考慮しないこととします。
5. 解答用紙には、氏名・受験番号シール貼付欄が2カ所あります。2カ所とも、氏名はカタカナで記入し、受験番号は受験票に付いている受験番号シールを貼ってください。なお、受験番号シールがないときは、自筆で受験番号を記入してください。  
(氏名・受験番号が正しく表示されていないと、採点できない場合があります。)

〔第1問〕 次の各取引について仕訳を示しなさい。使用する勘定科目は下記の〈勘定科目群〉から選び、その記号（A～T）と勘定科目を書くこと。なお、解答は次に掲げた（例）に対する解答例にならって記入しなさい。（24点）

（例） 現金¥100,000を当座預金に預け入れた。

- (1) 岐阜工務店は、現金¥1,000,000、土地¥500,000を元手に建設業を開業した。
- (2) 大垣商店から現場事務所用のノート・伝票などを購入し、その代金¥50,000は小切手を振り出して支払った。
- (3) 完成と同時に引き渡した3号工事の代金¥400,000を三重商会から現金で受け取り、直ちに当座預金に預け入れた。
- (4) 本社事務員の給料¥280,000を現金で支払った。
- (5) 岐阜工務店は、銀行から¥300,000を借り入れ、その利息¥6,000を差し引かれ、残額が当座預金に入金された。
- (6) 本社事務所の家賃¥80,000と本社の電話代¥5,000を現金で支払った。

〈勘定科目群〉

A 現金	B 当座預金	C 備品	D 建物	E 土地
F 借入金	G 資本金	H 完成工事高	J 受取利息	K 給料
L 通信費	M 支払家賃	N 支払利息	Q 労務費	R 外注費
S 経費	T 事務用消耗品費			

〔第2問〕 次の文の  の中に入る用語として最も適切と思われるものを下記の〈用語群〉から選び、その記号（ア～ト）を解答欄に記入しなさい。（8点）

- (1) 簿記には、その記帳方法の違いによって  1 と  2 の二つがある。
- (2) 受取利息は  3 に属し、借入金は  4 に属する。
- (3)  5 は、企業の一定時点の  6 を表示し、 7 は企業の一定期間の  8 を表示する。

〈用語群〉

ア 資産	イ 単式簿記	ウ 収益	エ 複式簿記	オ 会計期末
カ 決算	キ 負債	ク 財政状態	コ 合計残高試算表	サ 合計試算表
シ 経営成績	ス 貸借対照表	セ 損益計算書	ソ 資本	タ 費用
チ 主要簿	ト 補助簿			

〔第3問〕 次の表の（ア）～（シ）に入る金額を計算し、その金額を解答欄に記入しなさい。期中に資本の追加元入れ及び引出しはなかったものとする。なお、当期純損失の場合は△（マイナス）の符号をつけること。（12点）

（単位：円）

年度	期 首			期 末			収 益	費 用	当期純利益または 当期純損失（△）
	資 産	負 債	資 本 （純資産）	資 産	負 債	資 本 （純資産）			
X	55,000	（ア）	35,000	80,000	（イ）	（ウ）	（エ）	74,000	6,000
Y	（オ）	20,000	（カ）	90,000	25,000	（キ）	90,000	（ク）	10,000
Z	65,000	（ケ）	35,000	（コ）	40,000	40,000	（サ）	60,000	（シ）

〔第4問〕 沖縄工務店に関する次の<資料1>及び<資料2>に基づいて、解答用紙の合計残高試算表（20×6年12月31日）を完成しなさい。（30点）

<資料1>

**合計試算表**  
20×6年12月15日現在（単位：円）

借方	勘定科目	貸方
820,000	現金	310,000
650,000	当座預金	283,000
300,000	備品	
500,000	土地	
	借入金	850,000
	資本金	1,500,000
	完成工事高	1,000,000
400,000	材料費	
600,000	労務費	
200,000	外注費	
60,000	経費	
300,000	給料	
10,000	通信費	
30,000	旅費交通費	
70,000	支払家賃	
3,000	支払利息	
3,943,000		3,943,000

<資料2> 20×6年12月16日から31日までの取引

- 16日 現金¥50,000を当座預金に預け入れた。
- 17日 工事が完成したので発注者へ引き渡し、その代金¥600,000が当座預金に振り込まれた。
- 18日 現場作業員の交通費¥8,000を現金で支払った。
- 21日 工事用の鉄骨を購入して現場に搬入し、その代金¥80,000を支払うため、小切手を振り出した。
- 22日 現場事務所の電話代¥3,000を現金で支払った。
- 23日 本社の事務所家賃¥28,000が当座預金から引き落とされた。
- 26日 本社事務員の給料¥150,000を現金で支払った。
- 27日 借入金¥150,000の返済及びそれに対する利息¥2,000の支払いのため小切手を振り出した。

〔第5問〕 次の事項を参照のうえ、解答用紙の精算表を完成しなさい。（26点）

- (1) 当期末において工事はすべて完成し、引渡し済みである。
- (2) 工事に関する原価は、すべて完成工事原価勘定に振り替える。